

MVC811

マルチVIEWカメラ 取扱説明書

ご相談窓口

お電話 086-486-0442 サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)
【受付時間】月曜日～金曜日 10:00～12:00 / 13:00～17:00
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)

メールでのお問い合わせ

<https://www.datasystem.co.jp/support/index.html>



製品取付・製品紹介動画サイト

<https://www.youtube.com/user/datasystem001/videos>



仕様

有効画素数	約55万画素
水平解像度	約600TV本
水平画角	最大180°
垂直画角	最大120°
TVシステム	NTSC
電源	DC9～12V
消費電流	約76mA
動作可能温度	-20℃～+65℃
出力タイプ	正像/鏡像
ヒューズ	1A
外形寸法	幅23mm×高さ23mm×奥行38mm (幅・高さ:ステータ部除く/奥行:ステータ部含む)
重量	約30g(カメラ本体+ステータ部)※ケーブル除く

注意事項の定義

注意事項は「**危険**」、「**注意**」、「**重要**」に区分しており、それぞれの意味をあらわします。

危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
注意	守らないと、車両および製品を破損、または故障させるおそれがあるもの
重要	本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと

使用上のご注意

カメラ映像は、ドアミラーやバックミラーなどと同様に、あくまで車の安全をサポートするためのものです。
本製品使用中は、必ずドライバー自身が直接周囲の安全確認をおこなってください。



コントロールスイッチを操作する際は、運転中の注意力が散漫にならないようご注意ください。



自動洗車機などによる高圧洗浄はおこなわないでください。内部に水が浸入して故障の原因となる場合があります



カメラに電源が入った直後や、カメラの使用中にカメラ映像の明るさや色あいが変化することがあります。
これは周囲の明るさをカメラが検知し、映像補正するために発生する症状ですので、故障ではありません。



表示パターンによっては画像の一部がちらついたりぼやけたりする場合がありますが、これは画像補正をおこなっているため発生する症状で故障ではありません。



カメラ映像は、視野角やレンズ形状などから実際の距離とは距離感が異なったり、湾曲して見えたりする場合があります。



レンズは定期的に、または汚れていたらきれいに拭いてください。但し、レンズを拭く際は、柔らかい布などに水を含ませ、軽く拭いてください。強くこすったり乾いた布などで拭いたりすると、レンズに傷がつく原因となります。



カメラ本体およびステーは、ベンジン・シンナー・ガソリン・アルコールなど揮発性がある薬品類で拭かないでください。変質・変形などの原因となります。



本製品を使用して発生した事故、違法行為、車両の故障または破損などの責任は一切負いません。



保証について

本製品は、日本国内で車検を受けた車両専用設計された製品であり、弊社が認める適合車両以外への取り付け、および日本国外での販売や使用を禁止しています。

万が一、日本国外で使用されたとしても、弊社は一切の責任・保証を負いませんのでご了承ください。

●付属の保証書に必要な事項をすべてご記入ください。

特に販売店印およびご購入日の記入がない場合、保証書は無効となります。保証期間を有効にするために、必ずユーザー登録をおこなってください。

※保証期間はご購入日を含めて「1年間」です。 ※ユーザー登録をおこなわない場合、保証期間は無効となります。
※保証規定は保証書を参照してください。 ※保証書はいかなる理由があっても再発行致しません。

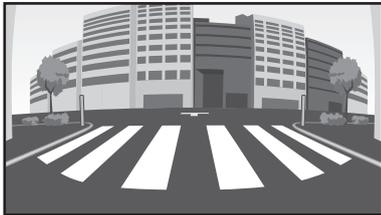
普段の使用方法

※カメラ通電中はコントロールスイッチのLEDは点灯したままです。

※コントロールスイッチを、(2秒以上)長押しすると表示パターン削除動作になります。

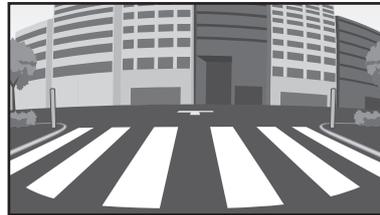
カメラ映像が画面に表示された状態で、コントロールスイッチを押すごとに表示パターンが切り替わります。

パターン1



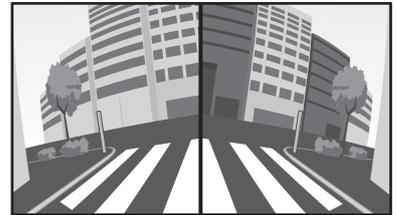
180度スーパーワイド表示

パターン2



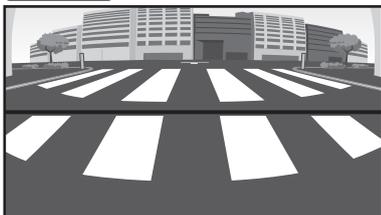
120度ノーマル表示

パターン3



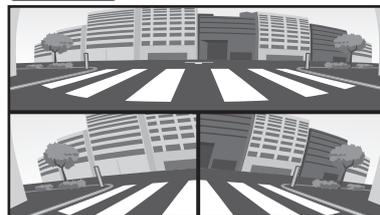
左右拡大表示

パターン6



180度スーパーワイド表示
+
トップビュー表示

パターン5



180度スーパーワイド表示
+
左右拡大表示

パターン4



トップビュー表示

※単独表示と2画面合成表示内の同一表示パターンは表示範囲が多少異なります。 ※最後に選択された表示パターンは電源を切っても保持されます。

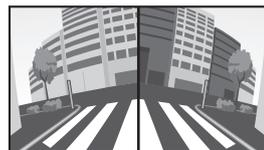
裏面に続く

不要な表示パターンを削除(非表示)する方法

不要な表示パターンを削除(非表示)して、選択できる表示パターンを限定することができます。

1. 削除したい表示パターンを画面に表示させる
2. コントロールスイッチを2秒以上長押しすると「PATTERN ○ DELETED」(○は表示パターンの番号)と表示され、選択されていた表示パターンが非表示になります。

※最大5パターンまで非表示にすることができます。
※非表示にした表示パターンを復帰させるには【初期設定】をおこなってください。



削除したい表示パターンを表示させて



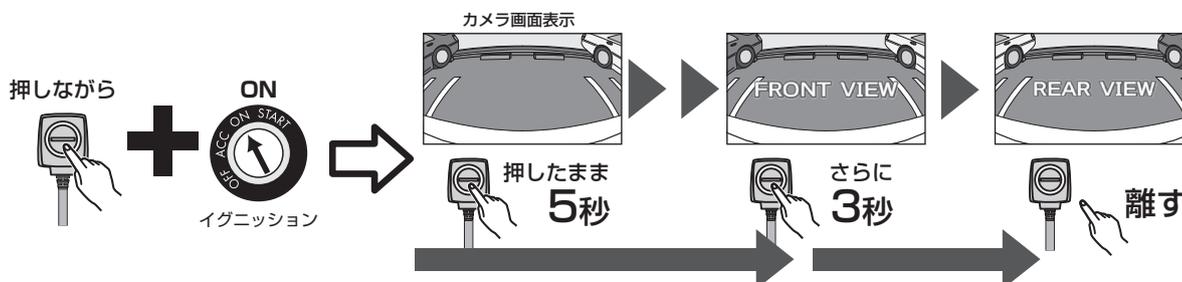
【初期設定】正像 / 鏡像切り替え方法

※工場出荷時は「正像」に設定されています。
※前方カメラで使用する場合は、そのままご使用ください。

●鏡像に切り替える

※後方カメラとして使用する場合は、鏡像に設定してください。

1. コントロールスイッチを押しながらイグニッションキーをONに(または通電)する。
※赤線をバックランプで接続している場合は、「R(リバース)」にシフトしてカメラを起動してください。
2. コントロールスイッチを押したまま5秒経過すると「FRONT VIEW」と表示され、さらに3秒経過して「REAR VIEW」と表示されたらスイッチから指を離す。



※上記操作をおこない「REAR VIEW」と表示されると内部がリセットされ、削除(非表示)した表示パターンが復帰します。

※モニターの起動が遅い場合は、上記の秒数を参考にスイッチから指を離してください。

●正像に切り替える

※前方カメラとして使用する場合は、正像に設定してください。

1. コントロールスイッチを押しながらイグニッションキーをONに(または通電)する。
2. コントロールスイッチを押したまま5秒経過し「FRONT VIEW」と表示されたらすぐに「REAR VIEW」と表示される前にスイッチから指を離す。



※上記操作をおこない「FRONT VIEW」と表示されると内部がリセットされ、削除(非表示)した表示パターンが復帰します。

※モニターの起動が遅い場合は、上記の秒数を参考にスイッチから指を離してください。

Q&A

Q1. 誤って表示パターンを消してしまった

A1. 初期設定をやり直してください。
元の6パターンに戻ります。

Q2. スイッチを押しても表示パターンが切り替わらない

A2. 初期設定をやり直してください。全6パターンの内、5パターンが削除(非表示)にされていると切替不能になります。